

# 中小企業景況調査報告書

2019年度第2・四半期（7～9月）

山内一豊



Kazutoyo Yamachi

生 年 1545年(天文14)  
没 年 1605年(慶長10)  
享 年 61歳  
出身地 尾張國黒田  
幼 名 辰之助

郷土が生んだ戦国武将  
「山内一豊」出生の地

黒田城跡



Site of Karoda Castle

## 目 次

調査の要領	1
今期の概況	2
景況に対するコメント	3
景況の推移（全業種）前年同期比	4
景況の推移（繊維製造業）前年同期比	4
業種別集計表・新規設備投資集計表（全業種 100社）	5
業種別集計表・新規設備投資集計表（繊維製造業 49社）	6
景況の推移（全業種）業種別集計表 前期比	7
景況の推移（繊維製造業）業種別集計表 前期比	8
「直面している経営上の問題点」の集計表（全業種上位3位）	9
「直面している経営上の問題点」の集計表（各業種）	10～12
前年同期比のグラフ（全業種・各項目）	13～16

The Ichinomiya Chamber of Commerce & Industry

一宮商工会議所 中小企業相談所



# 調 査 の 要 領

- ・ 調査対象期間 調査対象期間は、「4～6月」「7～9月」「10～12月」「1～3月」の四半期毎とする。
- ・ 調査実施時期 調査実施時期は、「4～6月」「7～9月」「1～3月」については目安として各四半期二月目の25日から末月の1日とし、末月の1日時点で調査する。また、「10～12月」については、目安として11月10日から15日とし、15日時点で調査する。
- ・ 調査の実施（方法） 調査は、日本商工会議所の調査様式を用いて調査実施時期に、原則として経営指導員が企業を訪問し、面接・聴き取りにより行う。
- ・ 調査対象企業数 100事業所。

- ・ 調査対象企業の業種 次の表のとおり

（1）景況調査対象事業所（100）の内訳

業 種	事業所数
建設業	7
製造業	61
（繊維製造業）	（49）
（その他製造業）	（12）
卸売業	11
小売業	11
サービス業	10
合 計	100

（2）繊維製造業対象事業所（49）の内訳

業 種	事業所数
撚糸業	6
織物製造業	22
染色整理加工業	10
縫製加工業	3
そ の 他	8
合 計	49

- ・ 分析方法
  1. DI (Diffusion Index) 分析  
「増加」「好転」したとする企業割合から、「減少」「悪化」したとする企業割合を差し引いた値
  2. DI分析は、「前年同期」及び「前期」との比較である。
- ・ 分析項目
  1. 前年同期比  
(1)業況 (2)売上 (3)採算 (4)資金繰り (5)従業員
  2. 前期比  
(1)業況 (2)売上 (3)資金繰り
- ・ その他の分析
  1. 設備投資 実施状況数
  2. 経営上の問題点 各項目をポイント加算
 

}	1位3ポイント
	2位2ポイント
	3位1ポイント

# 今 期 の 概 況

## 景況は3期連続悪化している

### 1. 前年同期比D I 値の分析

今期(表1、3参照)は、業況、売上、採算、資金繰り、従業員すべてのDI値で前期実績を下回った。

来期は、従業員のDI値で今期実績を上回り、業況、売上、採算、資金繰りのDI値で今期実績を下回る見通し。

#### 指標別の状況

業況DI値は、前期実績 18.0 から 33.0(15.0ポイント減)となり、来期は 34.0(1.0ポイント減)となる見通し。

売上DI値は、前期実績 5.0 から 25.0(20.0ポイント減)となり、来期は 30.0(5.0ポイント減)となる見通し。

採算DI値は、前期実績 24.0 から 28.0(4.0ポイント減)となり、来期は 30.0(2.0ポイント減)となる見通し。

資金繰りDI値は、前期実績 4.0 から 12.0(8.0ポイント減)となり、来期は 18.0(6.0ポイント減)となる見通し。

従業員DI値は、前期実績 3.0 から 2.0(5.0ポイント減)となり、来期は 1.0(1.0ポイント増)となる見通し。

#### 繊維製造業の状況

今期(表2、5参照)は、業況、売上、採算、資金繰り、従業員すべてのDI値で前期実績を下回った。

来期は、業況、売上、採算のDI値で今期実績を上回り、資金繰り、従業員のDI値で今期実績を下回る見通し。

### 2. 前期比D I 値の分析

今期(表7、8参照)は、業況、売上、資金繰りすべてのDI値で前期実績を下回った。

#### 指標別の状況

業況DI値は、前期実績 10.0 から 25.0(15.0ポイント減)となった。

売上DI値は、前期実績 6.0 から 17.0(23.0ポイント減)となった。

資金繰りDI値は、前期実績 4.0 から 12.0(8.0ポイント減)となった。

#### 繊維製造業の状況

今期(表9、10参照)は、業況、売上、資金繰りすべてのDI値で前期実績を下回った。

### 3. 設備投資の動向

今期の設備投資は、前回調査値(31件、22事業所)に比べ、件数、事業所数ともに増加している。

今期の実績(表4、6参照)は39件(28事業所)。その主な内訳は、『OA機器』10件、『生産設備』9件、『付帯施設』7件となっている。

来期の計画(表4、6参照)は31件(19事業所)。その主な内訳(予定)は、『生産設備』9件、『工場建物』『車両・運搬具』『OA機器』各5件となっている。

### 4. 直面している経営上の問題点

業種別の直面している経営上の問題点(表11参照)は、多くの業種で経営上の問題点の上位に『需要の停滞』、『仕入等単価の上昇』、『人件費の増加』を挙げている。

# 業 況 レ ポ ー ト

今期については次のようなコメントをいただきました。

## A 社（建設業）

建設業界は、技術員・職人不足、賃金上昇および円安による建築資材の高騰で、厳しい環境下にあるが、当社は、公共工事・民間工事とも積極的な受注獲得に取り組んでいる。

## B 社（製造業 <織物>）

中国の原料の買い控えによって羊毛価格が大幅に下落したものの、当面は高値で購入した原料を使用して販売しなければならないので、依然採算は厳しい。

## C 社（製造業 <織物>）

売上は、前年同期比で減少、引き合いも低調で業況は悪い。販売先の百貨店の売上減少が大きく、高級品を買い控える傾向が強いと推測される。

## D 社（製造業 <織物>）

業況は悪化している。要因は、当社で製造加工した製品が中国や韓国で販売されているが、最近の日韓関係の影響で韓国向けの輸出が減り、生産現場にも影響が出ているからである。

## E 社（製造業 <食料品>）

原材料の値上げや消費増税に伴い商品の値上げを検討している。また、食生活が和食から洋食へ変化しており、今後の需要増は難しい。

## F 社（製造業<印刷>）

10月の消費税アップの駆け込み需要で9月末までは忙しい状況が続くが、その反動で10月以降の受注減少が懸念される。

## G 社（卸売業<染料>）

当社の主力商品である染料は、中国からの輸入品である。中国国内での環境問題を背景に、生産減少している品種がある。そのため、仕入価格は数倍になった品種もあるが、平均では1割程度仕入価格が上昇している。

## H 社（小売業）<婦人服>

夏物セールを長く実施したことから7-8月の売上は好調に推移した。9月も消費増税前の駆け込み需要の増大も見込めるかもしれない。ただ、10月以降の消費手控えが心配である。

## I 社（小売業）<文房具>

ネット通販の拡大により、当社の販売は苦戦を強いられている。販売数量減少による売上減少から業況は厳しさを増している。さらに、消費増税が追い打ちをかけるため、今後の販売動向が心配である。

## 景況の推移（全業種100事業所）

表 1

～ 前年同期比～

	H30. 7～9月	H30. 10～12月	H31. 1～3月	H31. 4～R1. 6月	今 期 R1. 7～9月	来期の見通し R1. 10～12月
業 況	▲ 8.0	▲ 4.0	▲16.0	▲18.0	▲33.0	▲34.0
売 上	4.0	2.0	▲10.0	▲ 5.0	▲25.0	▲30.0
採 算	▲12.0	▲11.0	▲17.0	▲24.0	▲28.0	▲30.0
資金繰り	▲ 2.0	▲ 1.0	▲ 2.0	▲ 4.0	▲12.0	▲18.0
従 業 員	2.0	▲ 3.0	▲ 5.0	3.0	▲ 2.0	▲ 1.0

## 景況の推移（繊維製造業49事業所）

表 2

～ 前年同期比～

	H30. 7～9月	H30. 10～12月	H31. 1～3月	H31. 4～R1. 6月	今 期 R1. 7～9月	来期の見通し R1. 10～12月
業 況	0.0	▲ 6.1	▲18.4	▲30.6	▲53.1	▲38.8
売 上	6.1	▲18.4	▲22.4	▲28.6	▲44.9	▲42.9
採 算	▲ 6.1	▲12.2	▲20.4	▲28.6	▲46.9	▲38.8
資金繰り	2.0	▲ 4.1	▲ 8.2	▲ 8.2	▲18.4	▲26.5
従 業 員	4.1	▲ 8.2	▲ 6.1	6.1	2.0	0.0

# 業種別集計表 (全業種100事業所)

～ 前年同期比 ～

表 3

	事業所数	7	61	11	11	10	100	D I
		建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	合計	
業況	好転	1 (0)	4 (5)	0 (0)	2 (1)	2 (1)	9 (7)	▲ 33.0  (▲34.0)
	不変	5 (5)	25 (29)	7 (6)	6 (6)	6 (6)	49 (52)	
	悪化	1 (2)	32 (27)	4 (5)	3 (4)	2 (3)	42 (41)	
売上	増加	2 (1)	8 (7)	2 (1)	3 (3)	5 (3)	20 (15)	▲ 25.0  (▲30.0)
	不変	3 (2)	19 (23)	5 (6)	6 (4)	2 (5)	35 (40)	
	減少	2 (4)	34 (31)	4 (4)	2 (4)	3 (2)	45 (45)	
採算	好転	1 (0)	5 (3)	2 (1)	1 (0)	2 (1)	11 (5)	▲ 28.0  (▲30.0)
	不変	6 (5)	26 (32)	5 (8)	8 (8)	5 (7)	50 (60)	
	悪化	0 (2)	30 (26)	4 (2)	2 (3)	3 (2)	39 (35)	
資金繰り	好転	1 (0)	4 (2)	1 (1)	1 (0)	1 (1)	8 (4)	▲ 12.0  (▲18.0)
	不変	6 (7)	41 (40)	8 (9)	9 (9)	8 (9)	72 (74)	
	悪化	0 (0)	16 (19)	2 (1)	1 (2)	1 (0)	20 (22)	
従業員	増加	0 (1)	10 (5)	0 (0)	0 (0)	3 (2)	13 (8)	▲ 2.0  (▲1.0)
	不変	6 (4)	42 (53)	11 (11)	8 (9)	5 (6)	72 (83)	
	減少	1 (2)	9 (3)	0 (0)	3 (2)	2 (2)	15 (9)	

※ 採算は経常利益で判断

※ ( )内は来期

# 新規設備投資集計表 (全業種100事業所)

表 4

設備投資	今期	実施した ※1	28	来期	計画している ※2	19
	(事業所数)	実施していない	72	(事業所数)	計画していない	81

	※1	※2		※1	※2
1. 土地	3 件	0 件	5. 付帯施設	7 件	2 件
2. 工場建物	4 件	5 件	6. O A 機器	10 件	5 件
3. 生産設備	9 件	9 件	7. 福利厚生施設	1 件	2 件
4. 車両・運搬具	4 件	5 件	8. その他	1 件	3 件
複数回答可			合計	39 件	31 件

# 業種別集計表 (繊維製造業49事業所)

～ 前年同期比 ～

表 5

	事業所数	6	22	10	3	8	49	D I
		燃糸加工	織物製造	染色整理	縫製加工	その他	合計	
業況	好転	1 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	2 (2)	▲ 53.1  (▲38.8)
	不変	2 (3)	6 (9)	5 (7)	2 (3)	4 (4)	19 (26)	
	悪化	3 (3)	15 (12)	5 (3)	1 (0)	4 (3)	28 (21)	
売上	増加	1 (0)	4 (1)	1 (1)	0 (0)	1 (2)	7 (4)	▲ 44.9  (▲42.9)
	不変	1 (3)	4 (7)	4 (4)	1 (2)	3 (4)	13 (20)	
	減少	4 (3)	14 (14)	5 (5)	2 (1)	4 (2)	29 (25)	
採算	好転	1 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	3 (1)	▲ 46.9  (▲38.8)
	不変	2 (4)	8 (12)	6 (6)	0 (1)	4 (5)	20 (28)	
	悪化	3 (2)	12 (10)	4 (4)	3 (2)	4 (2)	26 (20)	
資金繰り	好転	1 (0)	1 (0)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	4 (2)	▲ 18.4  (▲26.5)
	不変	3 (3)	15 (14)	7 (7)	2 (2)	5 (6)	32 (32)	
	悪化	2 (3)	6 (8)	2 (2)	1 (1)	2 (1)	13 (15)	
従業員	増加	0 (0)	4 (2)	2 (1)	0 (0)	1 (0)	7 (3)	2.0  (0.0)
	不変	6 (6)	16 (19)	7 (9)	2 (2)	5 (7)	36 (43)	
	減少	0 (0)	2 (1)	1 (0)	1 (1)	2 (1)	6 (3)	

※ 採算は経常利益で判断

# 新規設備投資集計表 (繊維製造業49事業所)

表 6

設備投資	今期	実施した ※1	11	来期	計画している ※2	7
	(事業所数)	実施していない	38	(事業所数)	計画していない	42

	※1	※2		※1	※2
1. 土地	0 件	0 件	5. 付帯施設	2 件	1 件
2. 工場建物	2 件	3 件	6. O A 機器	3 件	2 件
3. 生産設備	6 件	5 件	7. 福利厚生施設	0 件	0 件
4. 車両・運搬具	0 件	1 件	8. その他	1 件	1 件
			合計	14 件	13 件

複数回答可



## 景況の推移 (全業種100事業所)

表 7

～ 前期比 ～

	H30.7～9月	H30.10～12月	H31.1～3月	H31.4～R1.6月	今 期 R1.7～9月
業 況	▲12.0	▲ 9.0	▲17.0	▲10.0	▲25.0
売 上	▲ 9.0	0.0	▲27.0	6.0	▲17.0
資金繰り	▲ 6.0	▲ 1.0	▲10.0	▲ 4.0	▲12.0

## 業種別集計表 (全業種100事業所)

表 8

～ 前期比 ～

	事業所数	7	61	11	11	10	100	D I
		建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	合計	
業 況	好 転	0	6	0	2	2	10	▲ 25.0
	不 変	6	30	7	6	6	55	
	悪 化	1	25	4	3	2	35	
売 上	増 加	0	12	4	4	5	25	▲ 17.0
	不 変	5	21	2	3	2	33	
	減 少	2	28	5	4	3	42	
資 金 繰 り	好 転	0	3	1	0	0	4	▲ 12.0
	不 変	7	44	8	11	10	80	
	悪 化	0	14	2	0	0	16	

## 景況の推移 (繊維製造業49事業所)

表 9

～ 前期比 ～

	H30.7～9月	H30.10～12月	H31.1～3月	H31.4～R1.6月	今期 R1.7～9月
業況	▲16.3	▲16.3	▲12.2	▲12.2	▲36.7
売上	▲16.3	▲26.5	▲32.7	0.0	▲28.6
資金繰り	▲4.1	▲4.1	▲12.2	▲4.1	▲18.4

## 業種別集計表 (繊維製造業49事業所)

表 10

～ 前期比 ～

	事業所数	6	22	10	3	8	49	D I
		擦糸加工	織物製造	染色整理	縫製加工	その他	合計	
業況	好転	1	0	0	1	1	3	▲ 36.7
	不変	2	12	5	2	4	25	
	悪化	3	10	5	0	3	21	
売上	増加	1	4	0	1	3	9	▲ 28.6
	不変	2	6	4	2	3	17	
	減少	3	12	6	0	2	23	
資金繰り	好転	1	0	1	0	1	3	▲ 18.4
	不変	3	17	6	3	5	34	
	悪化	2	5	3	0	2	12	

# 『直面している経営上の問題点』の集計表

表 11

(全業種上位3位)

業 種 順位	内 容		
	1 位	2 位	3 位
建設業	○民間需要の停滞	○官公需要の停滞	○従業員の確保難
繊維製造業	○需要の停滞	○原材料価格の上昇	○人件費の増加
製造業 (繊維製造業は除く)	○人件費の増加	○需要の停滞	○従業員の確保難
卸売業	○需要の停滞	○仕入単価の上昇	○人件費以外の 経費の増加
小売業	○販売単価の低下・ 上昇難 ○仕入単価の上昇	○同業者の進出	○購買力の 他地域への流出
サービス業	○従業員の確保難	○人件費の増加	○利用料金の低下・ 上昇難

## 『直面している経営上の問題点』の集計表

### 建設業

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	0
新規参入業者の増加	0
材料価格の上昇	1
材料の入手難	0
人件費の増加	5
材料費・人件費以外の経費の増加	1
請負単価の低下・上昇難	6
下請単価の上昇	0
金利負担の増加	0
取引条件の悪化	0
事業資金の借入難	0
従業員の確保難	7
熟練技術者の確保難	0
下請業者の確保難	2
官公需要の停滞	9
民間需要の停滞	10
その他 (社員育成)	1
合 計	42

### 繊維製造業

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	4
新規参入業者の増加	0
製品ニーズの変化への対応	28
生産設備の不足・老朽化	18
生産設備の過剰	0
原材料価格の上昇	37
原材料の不足	0
人件費の増加	34
原材料費・人件費以外の経費の増加	5
製品(加工)単価の低下・上昇難	23
金利負担の増加	0
取引条件の悪化	2
事業資金の借入難	4
従業員の確保難	20
熟練技術者の確保難	21
需要の停滞	71
その他	0
合 計	267

※ 1位 … … 3ポイント  
 2位 … … 2ポイント  
 3位 … … 1ポイント

## 『直面している経営上の問題点』の集計表

### 製造業 (繊維製造業は除く)

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	0
新規参入業者の増加	0
製品ニーズの変化への対応	3
生産設備の不足・老朽化	6
生産設備の過剰	0
原材料価格の上昇	6
原材料の不足	0
人件費の増加	14
原材料費・人件費以外の経費の増加	4
製品(加工)単価の低下・上昇難	7
金利負担の増加	0
取引条件の悪化	0
事業資金の借入難	0
従業員の確保難	8
熟練技術者の確保難	5
需要の停滞	11
その他 (働き方改革への対応)	2
合 計	66

### 卸売業

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	2
メーカーの進出による競争の激化	1
小売業の進出による競争の激化	3
新規参入業者の増加	0
店舗・倉庫の狭隘・老朽化	0
商品在庫の過剰	3
人件費の増加	0
人件費以外の経費の増加	6
販売単価の低下・上昇難	4
仕入単価の上昇	10
金利負担の増加	0
代金回収の悪化	2
事業資金の借入難	0
従業員の確保難	2
需要の停滞	15
その他 (一宮市を含む尾張地区の個人経営店舗の減少)	3
合 計	51

※ 1位 … … 3ポイント  
 2位 … … 2ポイント  
 3位 … … 1ポイント

## 『直面している経営上の問題点』の集計表

### 小売業

内 容	ポイント
大型店・中型店の進出による競争の激化	6
同業者の進出	9
購買力の他地域への流出	7
消費者ニーズの変化への対応	3
店舗の狭隘・老朽化	1
駐車場の確保難	0
商品在庫の過剰	0
人件費の増加	0
人件費以外の経費の増加	1
販売単価の低下・上昇難	10
仕入単価の上昇	10
金利負担の増加	0
代金回収の悪化	0
事業資金の借入難	0
従業員の確保難	2
需要の停滞	6
その他 (10月からの消費増税による反動)	4
合 計	59

### サービス業

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	3
新規参入業者の増加	3
利用者ニーズの変化への対応	5
店舗施設の狭隘・老朽化	4
人件費の増加	10
人件費以外の経費の増加	2
利用料金の低下・上昇難	7
材料等仕入単価の上昇	3
金利負担の増加	0
事業資金の借入難	1
従業員の確保難	13
熟練技術者の確保難	3
需要の停滞	5
その他	0
合 計	59

※ 1位 … … 3ポイント  
 2位 … … 2ポイント  
 3位 … … 1ポイント



図 2

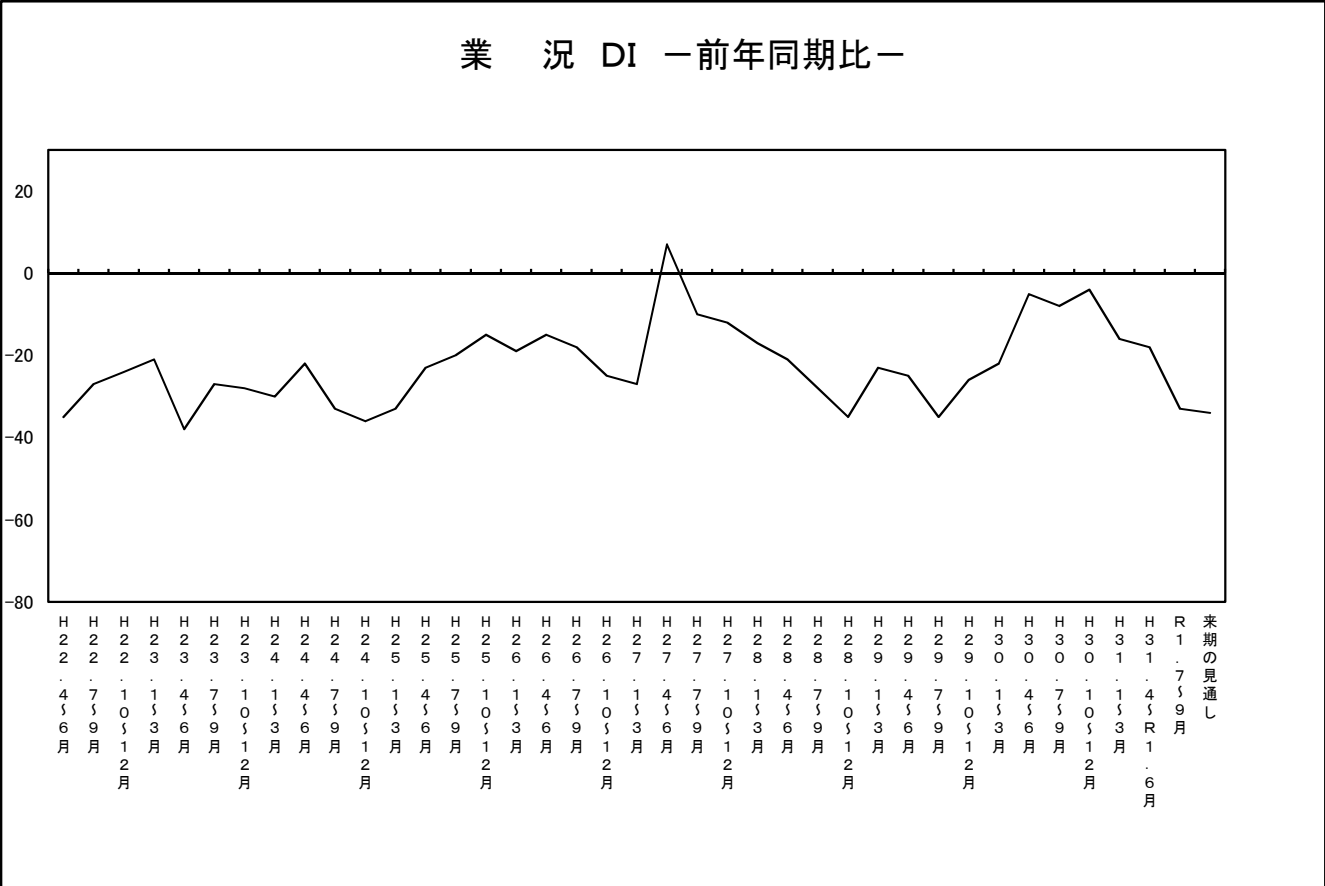
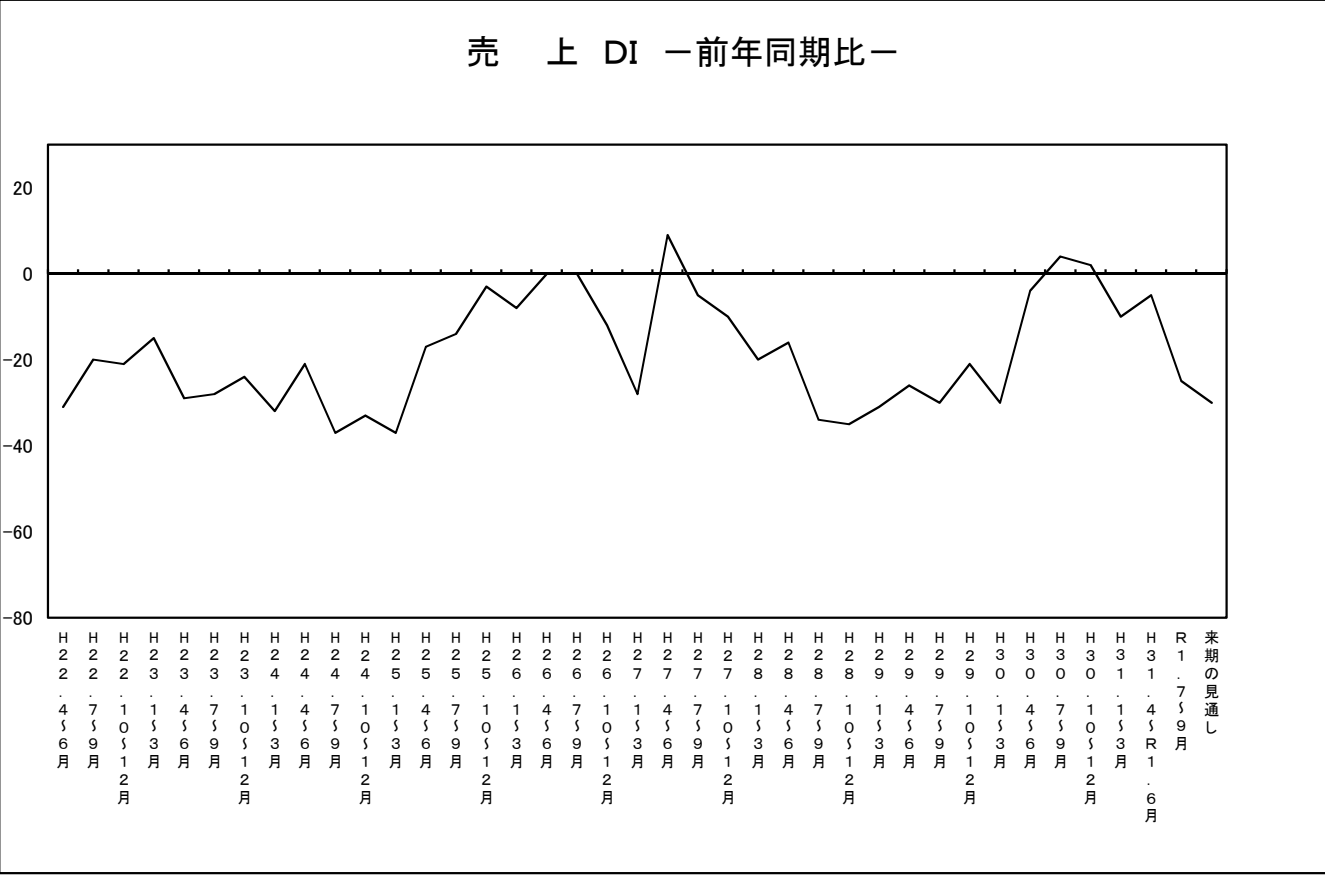
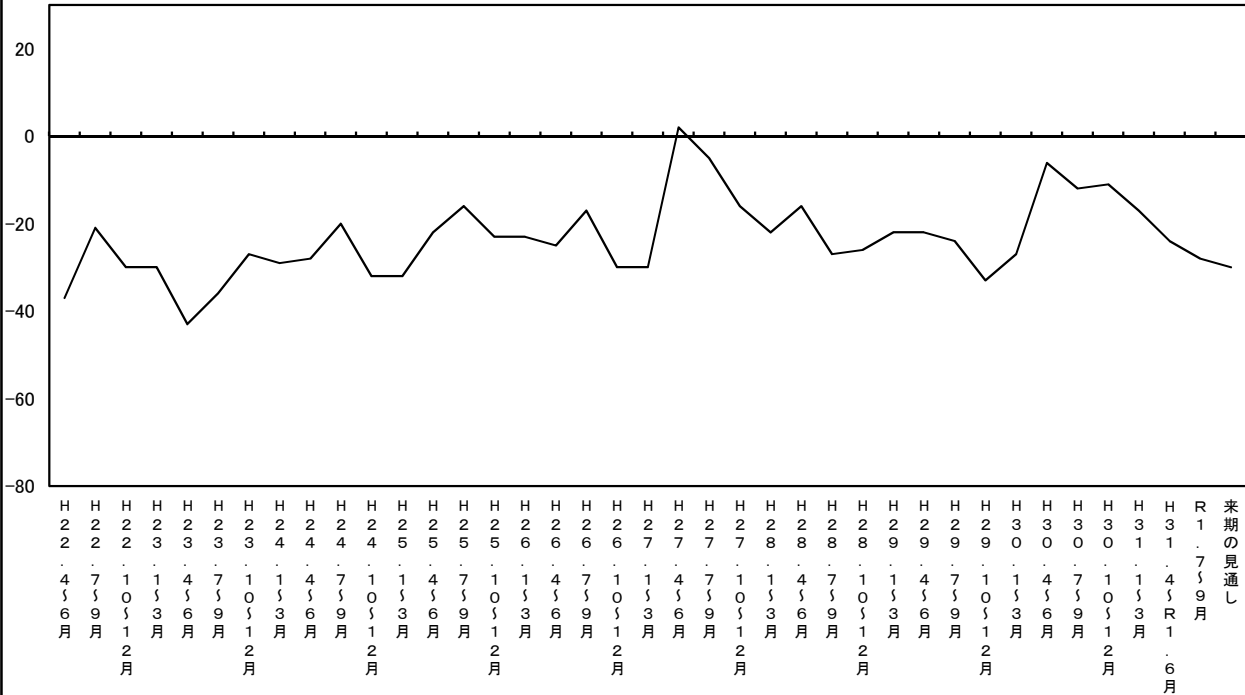


図 3

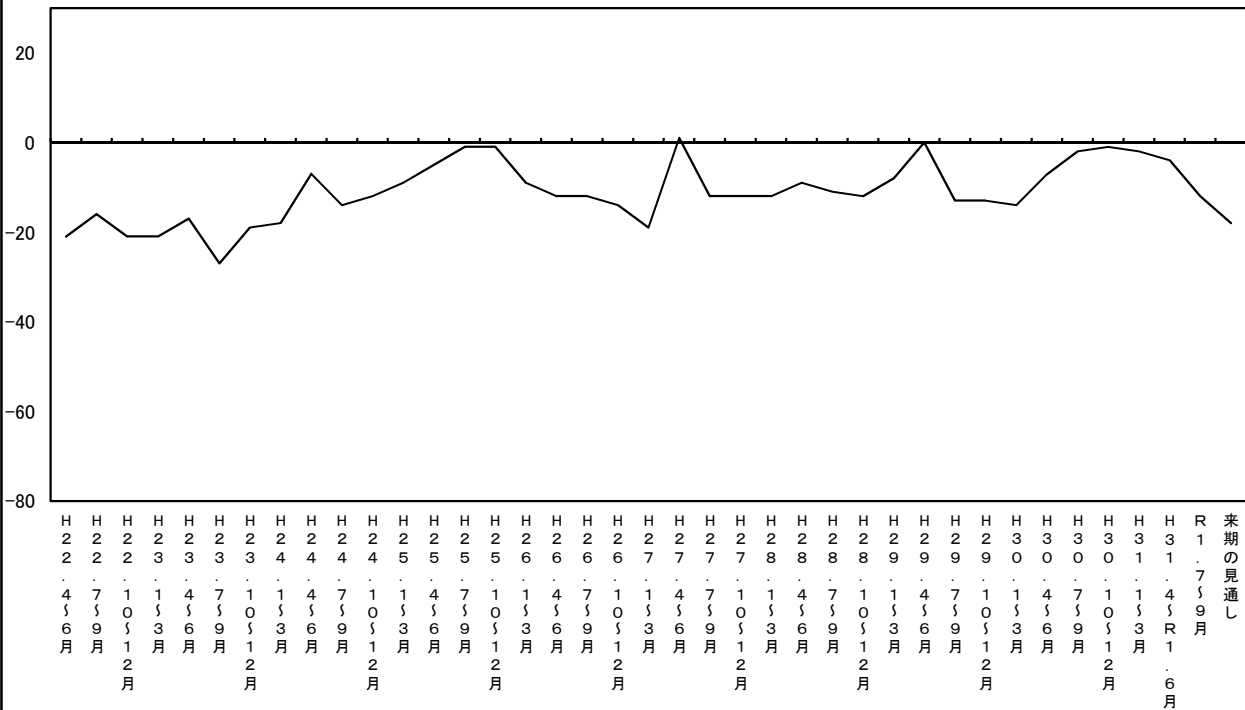




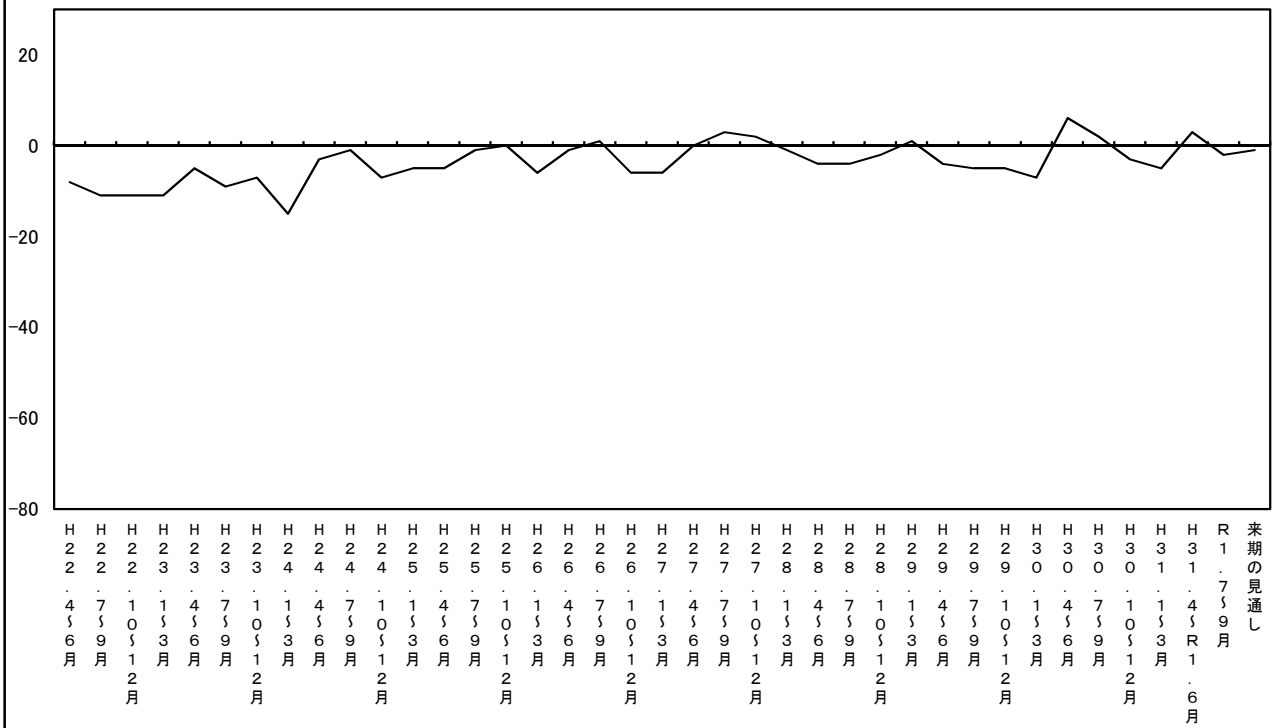
採 算 DI - 前年同期比 -



資金繰り DI - 前年同期比 -



従業員 DI - 前年同期比 -







**一 宮 商 工 会 議 所**  
**中 小 企 業 相 談 所**

一宮市栄四丁目6番8号 (〒491-0858)

T E L (0586) 72-4611

F A X (0586) 72-4411

U R L <http://www.ichinomiya-cci.or.jp>

E-mail [soudan@ichinomiya-cci.or.jp](mailto:soudan@ichinomiya-cci.or.jp)